

CQ Master Class Mexico 2026

参加者募集要項

1. 事業概要

日本映画撮影監督協会(JSC)は、「クリエイター支援基金(Japan Creator Support Fund)」の一環として、映画撮影分野の国際的人材育成プログラムを構築する事業「Cinematic Quantum: The Innovative Eye of a Cinematographer」を文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会とともに実施しています。

本プログラムは、世界で活躍できるシネマトグラファーの育成を目的に、国内外の第一線で活躍する映像クリエイターとの実践的な学びや国際的な交流を通じて、新たな映像表現や価値観を共有する教育プログラムです。

今回開催する「CQ Master Class Mexico 2026」では、世界の第一線で活躍する撮影監督を講師として招聘し、「映画の映像表現」「国際共同製作における撮影監督の役割」「文化的背景と映像表現の関係」などをテーマに、講義・ディスカッション・交流を行います。また、現地クリエイターとの対話やメキシコの映像文化に触れることを通じて、多様な価値観や表現手法を学び、日本の映像制作に新たな視点をもたらすことを目指します。

メキシコで開催する理由

近年、メキシコ出身のシネマトグラファーは世界の映画界において高い評価を受けています。本プログラムでは、映像技術だけでなく、その土地の文化や歴史、価値観が映像表現にどのように反映されているのかを学び、現地クリエイターとの交流を通じて新たな映像表現への理解を深めることを目的としています。

講師(予定)

Emmanuel Lubezki (AMC, ASC) エマニュエル・ルベツキ

代表作:『トゥモロー・ワールド』『レヴェナント:蘇りし者』『ソリー・オブ・ライフ』『バードマン あるいは(無知がもたらす予期せぬ奇跡)』『ゼロ・グラビティ』

<https://www.imdb.com/name/nm0523881/bio/>

人類の眼を拡張する、光と長回しの魔術師 アカデミー賞最優秀撮影賞を3年連続受賞(史上初)という偉業を成し遂げた、現代最高峰の撮影監督。自然光のみによる圧倒的な映像美と、空間を支配するノーカットの長回しは、映像表現の概念を根底から変えました。

Rodrigo Prieto (AMC, ASC) ロドリゴ・プリエト

代表作:『キラーズ・オブ・ザ・フラワームーン』『アイリッシュマン』『沈黙-サイレンス-』『バベル』『8 Mile』『ウルフ・オブ・ウォールストリート』『パッセンジャー』

<https://www.imdb.com/name/nm0006509/>

感情の温度と、圧倒的な社会性を切り取る巨匠 マーティン・スコセッシやアレハンドロ・G・イニャリトゥなど、世界の巨匠たちから絶大な信頼を寄せられる名匠。キャラクターの精神性を体現する緻密な色彩設計と、見る者の心を激しく揺さぶるカメラワークで世界を変え続けています。

※講師は現在調整中であり、都合により変更となる場合があります。

世界最高峰の撮影監督から直接学ぶだけでなく、現地のシネマトグラファーとの交流やメキシコの映像文化に触れることを通じて、日本の映像制作に新たな視点をもたらすことを目指します。

2.開催概要

日程:2026年8月30日～9月5日

日程	内容
8月30日(日)	日本出国・メキシコ到着(現地時間)
8月31日(月)～9月2日(水)	CQ Master Class Mexico 2026 参加

日程	内容
9月3日(木)	Semana AMC リサーチ
9月4日(金)	メキシコ出国(現地時間)
9月5日(土)	日本帰国

開催地:メキシコシティ

主催:文化庁・独立行政法人日本芸術文化振興会・協同組合日本映画撮影監督協会(JSC)

プログラム内容(予定)

- ラテンアメリカ映画の映像表現
- 自然光を活かした撮影技法
- 色彩設計と文化・宗教観
- 国際共同製作におけるコミュニケーション
- 現地ロケーション研究
- 講師・現地クリエイターとのディスカッション

マスタークラス終了後には、AMC 主催のイベント「Semana AMC」が開催されます。プログラムの一環として、現地の映像関係者との交流や国際共同製作に向けたネットワーク形成を目的に参加を予定しています。

※現地事情等により内容が変更となる場合があります。

3.募集人数と期間

募集人数: 5 名程

募集期間:2026 年 7 月 15 日～7 月 22 日

*今回メキシコで行うマスタークラスに関しては、これまで Cinematic Quantum が主催するマスタークラスに参加した実績がある方、あるいは JSC 会員の方のみを対象とします。

4.参加費

無料

本プログラムに係る受講料、日本・メキシコ間の往復航空運賃(エコノミークラス)および現地宿泊費は主催者が負担します。

※なお、食事代、日本国内の自宅から出発空港までの交通費、現地での一部交通費、海外旅行保険料、その他個人的な費用などについては参加者のご負担となります。

5.応募資格

以下の条件を全て満たす方。

- (1)映像制作分野で継続的に活動している方。 例:撮影監督、カメラオペレーター、照明技師
- (2)これまでに本事業「Cinematic Quantum Master Class(MC)」へ参加した実績を有する方、または JSC 会員の方。
- (3)全日程参加可能な方。
- (4)国際的な視野を持ち、将来的に海外との協働や国際的な活動に関心を有する方。
- (5)申込時点において、メキシコ入国に必要な有効期間(6 ヶ月以上)を満たすパスポートを所持している方。
- (6)日本国籍・永住資格または日本国内を拠点に活動している方。※該当しない方は事前に JSC 事務局までご相談ください。

6.求める人物像

本プログラムでは、以下のような人材を歓迎します。

「プロフェッショナルとして次のステージを目指している方」「国際的な制作環境で活躍したい方」「海外プロダクションとの協働を目指している方」「自身の表現力をさらに高めたい方」「他の参加者との交流や学びに積極的な方」

7.応募方法

下記リンク先の[応募フォーム](https://forms.gle/qAhEEvjZMNnpeZ39A)より必要事項を入力してください。

<https://forms.gle/qAhEEvjZMNnpeZ39A>



8.選考方法

応募多数の場合は選考を行います。選考は応募フォームによる提出書類に基づき実施します。可能性と教育の観点から有識者 3 名が公平性を確保して審査を行います。

参加の決定は 7 月 24 日 (金)以降を予定として応募者本人に電子メールで通知します。

s

9.個人情報の取扱いと同意書

[応募フォーム](#)から「プライバシーポリシー」と「同意書」をご確認いただき、ご同意のうえお申し込みください。

問い合わせ

[協同組合 日本映画撮影監督協会](#)

〒157-8561 東京都世田谷区成城 1-4-1 東宝スタジオオフィスセンター2F

TEL:03-6411-1690 FAX:03-6411-1691 mail: info@jsc.or.jp

<https://www.thejsc.net>

【Cinematic Quantum について】

Cinematic Quantum は、文化庁の補助金によって独立行政法人日本芸術文化振興会に設置された「文化芸術活動基盤強化基金 (Japan Creator Support Fund)」（通称：クリエイター支援基金）の委託事業として、日本映画撮影監督協会 (JSC) が実施する国際的人材育成プログラムです。映画撮影分野において国際的に活躍できる人材の育成を目的として、国内外の専門家との交流や実践的な学習機会を提供します。



主催：文化庁、独立行政法人日本芸術文化振興会、
協同組合日本映画撮影監督協会

Organized by Agency for Cultural Affairs,
Government of Japan, Japan Arts Council,
Japanese Society of Cinematographers

事務局：協同組合日本映画撮影監督協会
Japanese Society of Cinematographers